

2021年2月17日

関係各位

会津大学 蛭名正司
(ebina@u-aizu.ac.jp)

教授学習過程研究会3月例会について
(2020年度)

皆様、お忙しくお過ごしのことと思います。標記の研究会を下記の要領で行います。
よろしくご参集くださいますよう、お願い申し上げます。

記

○日時 2021年3月27日(土) 13:00~17:00

○場所 Zoom (ミーティングID, パスコードは、後日参加者にメールでお伝えいたします。)

○研究発表 (エントリー順)

1. 吉國秀人 (13:00~13:50)

「教材内の『データと結論の飛躍』を補うために多様な事例の必要性はどの程度重視されるか—大学院生との『重さ』の授業で見られた回答結果より— (仮)」

2. 渡邊大輔 (14:00~14:50)

「側鎖形成論に着目した『燃焼宇宙塵文明』の教育内容・教材構成(試案)—認識の発生的基礎としての人間の労働/器具・機械の豊富化と燃焼の豊富化/限界性の把握と認識の発展—」

3. 佐藤誠子 (15:00~15:50)

「誘導法によるルール学習研究—誘導情報の提示がルールの使用に及ぼす効果— (仮)」

4. 蛭名正司 (16:00~16:50)

「初歩的な数学的概念に関する大学生の認識— $2x + 400 = 2000$ は等式か方程式か— (仮)」

※研究発表は1人あたり50分(20分発表, 30分質疑を目安)とします。

※発表者以外で、参加を希望される方は蛭名までご連絡をお願いいたします。

※発表者は、できるだけ前日までに蛭名まで資料をメールでご送付ください。

(問い合わせ先)

会津大学 蛭名正司 ebina@u-aizu.ac.jp